

2014年度「研究部会活動記録」

現代政治経済研究所

部会主任名	白木 三秀	研究部会名	国際人材の育成・評価研究部会
研究課題 ：日本人の海外派遣・海外研修の効果測定に係る調査研究 —「日本人海外派遣者の赴任経験によるパフォーマンスの向上」に関する調査設計と分析—			
月/日	活 動 記 録		
5月2日	第1回プロジェクト会議 ①「日本人海外派遣者の赴任経験によるパフォーマンス向上」の調査に関する概要、および活用法の確認。 ②雛型となる設問項目の検討と確認。 ⇒①②より、ベースとなる調査票を作成。		
5月31日	第2回プロジェクト会議 ①参考文献より、コンピテンシーの確認。 ②①の調査票への反映を検討。		
6月11日	第3回プロジェクト会議 ①前2回のプロジェクト会議の内容を基に、下記2つを実施。 ・日本人海外派遣者用調査票の内容・文言の検討。 ・日本人海外派遣者の上司を対象とした調査票の内容・文言の検討。		
7月5日	第4回プロジェクト会議 前回実施のプロジェクト会議に引き続き、下記を実施。 ・日本人海外派遣者用調査票の内容・文言の検討。 ・日本人海外派遣者の上司を対象とした調査票の内容・文言の検討。		
7月15日	第5回プロジェクト会議 ①プロジェクトの目的と実施予定調査の定義の再確認。 ②日本人海外派遣者の上司を対象とした調査票の英語版 表記・文言の検討。		
7月26日	第6回プロジェクト会議 ①日本人海外派遣者用調査票の文言を最終確認。 ②日本人海外派遣者の上司を対象とした調査票（日本語版・英語版）の文言を最終確認。		
8月20日	第7回プロジェクト会議 ①調査票のweb上での回答に関する動作確認。 ②調査票回収・分析後作成予定の評価ツールのイメージの刷合わせと問題点の確認。		

1月26日	日系企業への調査依頼を下記の3つの方法にて開始。 ①メールでの案内。 ②電話での案内。 ③直接訪問での案内。 目標として、日本人海外派遣者の調査回答数を300とし、300に達した時点で調査票回答の分析を実施予定。
3月31日	現時点で、調査票回答数が目標数の約1/3であるため、継続的に実施することを決定。
来年度の活動計画	目標である日本人海外派遣者の調査回答数300を前期に達成し、後期前半には分析を終了し、評価ツール作成への検討へ繋げたい。
終了の場合	研究成果刊行の時期： 年 月（予定） 研究成果の公開方法：